

膠原病内科

1 集合時間・集合場所

- (1) 集合時間 8:30
 (2) 集合場所 月, 火 AB 病棟 5 階カンファレンス室
 水, 木, 金 AB 病棟 4 階カンファレンス室

2 実習概要 (実習内容)

クリニカルクラクシップによる指導を基本とする。すなわち、1名の学生に担当患者さんを1～2名当て、患者さんを受け持つようにさせる。入院時の検査、治療計画、治療中のマネージメントなどを主治医と相談しながら行うことで実践的な臨床の力を身につける。

毎日カルテに患者の状態、問題点、評価、計画を記入し、病態の把握と問題解決能力を身につける。朝のカンファレンスで担当患者の病状のポイントを報告する。

外来ポリクリでは、問診、診察などを通じて、鑑別診断、検査治療計画をつくる能力を身につける。

担当患者のリハビリテーションなどを実際に施行または見学する。

3 GIO (一般目標)

膠原病および膠原病類縁疾患について理解するために、それらの概念、病因、病態生理、疫学、臨床所見、検査所見、診断、治療法、予後について基本的知識を整理し、技術を習得する。また、免疫抑制状態にある患者で注意すべきこと、合併症などを通じて内科学全般の学習をする。ステロイド薬、免疫抑制薬、生物学的製剤について学ぶ。

4 SBO (到達目標)

- (1) クリニカルクラクシップを通じて、診断から治療までを考え、問題解決する能力を身につける。
 (2) 症例に関連した文献検索法を習得し、英語文献の読解力を向上させる。
 (3) メディカルインタビュー、基本的診察法を身につける。
 (4) 難病患者さんの立場に立った医師の役割を述べる。
 (5) 患者とのコミュニケーションをとる能力を身につける。
 (6) 看護師、薬剤師、検査技師等とのチーム医療の必要性を学ぶ。

スケジュール

曜日	8:30 集合 担当教員	12:30 13:30	
月	近藤	オリエンテーション (担当患者の割当) ミニレクチャー 病棟実習	病棟, 外来実習
火	本田	外来実習, 病棟実習	
水	村川	回診,	病棟実習
木	近藤	病棟実習 クリニカルスキルアップセクター実習 (関節エコー)	(6年生によるレクチャー)
金	森山	外来実習, 病棟実習	外来実習, 病棟実習

曜日	8 : 30	12 : 30 13 : 30	
	集合 担当教員		
月	近藤	病棟実習, 外来実習	病棟, 外来実習
火	本田	外来実習, 病棟実習	
水	村川	回診, 症例検討, レクチャー	病棟実習
木	近藤	病棟実習, 英文抄読会	(6年生によるレクチャー)
金	村川		総括 (村川)

6 評価法

カルテ記載, 実習態度

症例検討会での発表, 総括でのレポート発表 (USB にいれての持参)

担当症例の発表検討会における発表や質問

7 その他注意事項等

服装, マナーに注意

プライバシーの厳守 ネームプレートの着用

聴診器持参